独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	東北特殊鋼株式会社	コード	5484
提出日	2023/5/30	異動（予定）日	2023/6/26
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。		
☑ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）			

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	牛込　進	社外取締役	○										○					有
2	氏家　照彦	社外監査役	○										○					有
3	羽山　暁子	社外取締役	○										○				新任	有
4	関　公彦	社外監査役																

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1	牛込進氏は、当社発行済株式総数の7.89%を保有する大株主である東京窯業株式会社の代表取締役会長であります。また、当社は同社と主に真空溶解炉に使用される耐火材等の副資材の購入等の取引関係がありますが、その取引額は当社の当事業年度における売上高の0.2%以下であります。	牛込進氏は、長年にわたり東京窯業株式会社の経営に携わり、その経歴を通じて培った経営の専門家としての知識・経験等を当社の経営に活かしていただくため、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。 また、牛込進氏が引き続き社外取締役に選任された場合には、取締役会においては、耐火物関連事業や環境関連製品等の製造・販売を行う企業経営者としての専門的知見や、海外を含むグループ子会社を統括してきた見識から助言いただき、経営の監督と取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための社外取締役に求められる役割・責務を発揮していただくことを期待しております。
2	氏家照彦氏は、当社発行済株式総数の3.99%を保有する大株主である株式会社七十七銀行の代表取締役会長であります。また、同行は当社の取引銀行でありますが、直近の連結会計年度において同社グループからの全借入額は当社グループの連結総資産の2%に満たないものであります。	氏家照彦氏は、金融業界における幅広い見識と長年にわたる銀行経営の経験等の専門的な知見を有しており、当社の経営に対し適切な監査および助言をしていただけるものと判断し、社外監査役に選任しております。また、同氏が代表取締役会長を務める株式会社七十七銀行は当社の取引銀行でありますが、直近の連結会計年度において同社グループからの全借入額は当社グループの連結総資産の2%に満たないものであるため、同氏は当社との間に特別の利害関係はなく、一般株主と利益相反が生じるおそれがないと判断しております。
3	羽山暁子氏が代表取締役を務める株式会社Palletとの間には研修等の取引がありますが、2023年３月期における取引額は僅少であります。	羽山暁子氏は、組織コンサルティングや企業研修などを事業目的とする株式会社Palletの代表取締役であり、同氏が有する人事・人材教育分野に関する見識をもとに、当社の経営全般および多様性確保や戦略的人材育成の推進などに対する具体的な助言によって、当社グループの持続的成長に寄与できると判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。

4．補足説明

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　a.　上場会社又はその子会社の業務執行者
　b.　上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c.　上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d.　上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e.　上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f.　上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g.　上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h.　上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i.　上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j.　上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k.　社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l.　上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。